大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第23週(6月1日~6月7日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「小児科・眼科定点疾患の報告数 昨年の同時期に比べ、大幅な減少し

第23週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は522例であり、前週比11.3%増であった(2019年 第23週 4,098例、前年比 87.3%減)。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ1.49、0.47、0.37、0.10、0.08であった。感染性胃腸炎は前週比25%増の291例で、南河内2.94、中河内2.15、泉州1.85、三島1.59、堺市1.39である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比9%増の73例で、南河内0.56、泉州0.55、三島0.53、大阪市北部、北河内共に0.50であった。

水痘は前週比11%増の20例で、中河内0.20、北河内0.19、豊能0.18である。

手足口病は前週比38%減の15例で、大阪市南部0.22、北河内0.19、南河内0.13であった。

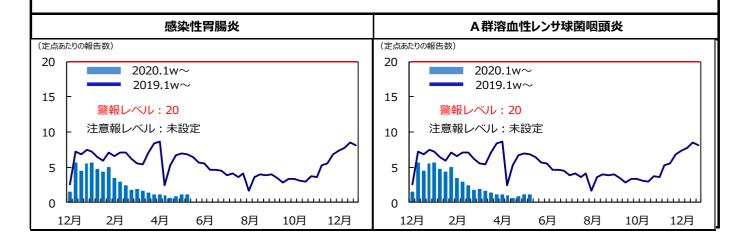


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年 第23週6月1日~6月7日)

第23週 の順位	第22週 の順位	感染症	2020年 第23週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第23週の 定点あたり 報告数	2020年第23週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	1.49	25%増	6.34	10-14歳_18%			
2	2	突発性発しん	0.47	24%増	0.44	1歳_50%			
3	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.37	9%増	3.32	5歳_16%			
4	6	水痘	0.10	11%増	0.27	2歳_25%			
5	4	手足口病	0.08	38%減	7.09	1歳_40%			

(突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。)

~新型コロナウイルス感染症~ 基本的な予防(手洗いや咳エチケットなど)の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認されて以降、感染が国際的に拡がりを見せている。世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態(PHEIC)」、3月11日に「世界的大流行(パンデミック)」を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染症に指定された。

4月7日、改正新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、緊急事態宣言が発出され、大阪府は感染拡大警戒地域に指定されたが、5月21日に解除された。自粛要請・解除などの対策を段階的に実施する大阪モデルをふまえ、6月1日以降は、全ての施設の休止要請が解除された。

これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日(通常5~6日)であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。

感染拡大を防ぐには、手洗い、咳エチケット、3密(密閉、密集、密接)の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、封じ込めが重要である。

<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> 新型コロナウイルスに関するO&A(厚生労働省)

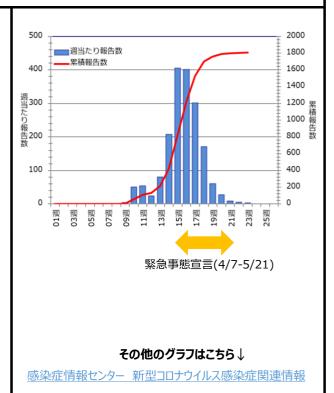


表 2. 大阪府全数報告数(2020年 第23週6月1日~6月7日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】発生動向調査> 全数報告 をご覧ください。 新型コロナウイルス感染症は、指定感染症は、方定める政会が施行された2月1日以降の集計です。)

	新型コロナリイル人感染症は、指定感染症として定める政令が施行された2月1日以降の集計です。)										
	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	电 能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1		1							17
4類感染症	日本紅斑熱	1							1		1
4 規恩采加	レジオネラ症(肺炎型)	1				1					37
	アメーバ赤痢	1			1						24
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2						1	1		52
	急性脳炎	1					1				13
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2					1			1	23
3 規燃栄進	後天性免疫不全症候群	1				1					40
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1				64
	梅毒	8				1		1		6	405
	百日咳	1								1	98
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	3	3							1805	
結核 新登録患者数:96名 (內 肺·喀痰塗抹陽性 37名)											
(2020年4月分)	(府内累積報告数 493名、内 肺·喀痰塗抹陽性 181名)									181名)	